

コミュニティビジネス ネットワーク会議 in 雲仙

1. タイトル **農を太くせんぼと!**

2. 対 象

- ① 農で食っていくぞという人
- ② 農と連携したいという人
- ③ 農を応援するぞという人

3. 目 的

- ① 農をキーワードにコミュニティビジネスのネットワークを構築する
- ② 事業化の事例研究を体験する
- ③ 課題の整理と解決の手法を学ぶ

4. 会議内容

- ① 事業化の事例研究 → 3団体の事例発表より学ぶ
- ② 課題の整理と解決の手法を学ぶ → ワークショップ（参加体験型学習）
- ③ 農をキーワードにネットワークを構築する → 参加者の交流会

5. プログラム

開催日時 2009年10月25日（日）

会 場 千々石町公民館（雲仙市千々石町戊 315-6）

13:00~14:30 参加費 無料 定 員 40名	事例発表・Q&A ①岳棚田プロジェクト21 ②南笑会 ③千々石町農業研究会
15:00~17:00	ワークショップ（参加体験型学習） 講 師 梅元 建治（ながさき居留地ネットワーク事務局長） 参加者自己紹介、課題の整理と解決の手法を体験する
17:00	終了
17:30（希望者） 参加費 2千円 定 員 20名	ネットワーク交流会 テーマ：緩急自在な農的ライフスタイル事例を体験しよう 場 所：竹添ハウス（千々石町戊 93 担当：松本 080-3941-4695） 内 容：石窯料理体験など（大雨の場合は内容を変更します） お願い：竹添ハウスは飲食店ではありません。麦茶・煎茶はありますが、アルコール類と氷はご持参下さい。飲酒運転はやめましょう。 ※参加費は当日集金させて戴きます。定員になり次第締め切らせて戴きます。
19:45	終了 （島鉄バス 千々石学校前 20:04 → 諫早駅前 20:38）

6. 実施組織等

実施組織 主 催：NPOながさき
共 催：TEAM GEAR
協 力：岳棚田プロジェクト21・千々石町農業研究会・田浦酒店
後援依頼先：雲仙市・南島原市・島原市・長崎新聞社・とっとり
ひまわりてれび・NHK長崎・KTN・NBC・NIB
長崎県の委託事業として実施します（参加費無料：交流会費を除く）

7. 連絡先

申し込み先：①H P <http://www.npo-nagasaki.jp/>の申し込みフォームから申し込み
②FAX チラシ裏面の申し込み用紙に記入して 095-826-1771 へ送信
問 合 せ 先：NPOながさき （担当：川崎 090-3798-5217）
TEAM GEAR （担当：菊田 090-9572-1923）

【岳棚田プロジェクト21】（代表：山本哲郎氏）平成12年「清流と石積みの里構想」の思い入れから、「岳棚田プロジェクト21」を地区の有志で設立。持続可能な中山間地農業と地域の活性化を基本理念とし、各種事業や岳棚田収穫感謝祭などのイベントを開催している。

【南笑会】（代表：酒井洋一氏）南島原市の各町で地域リーダーとして活動している者や地場産業の後継者が参集し、まちづくりの研修会や提言、活動を通して人の交流を促進し、地域の活性化を推進しています。原材料の米作りから仕込み、しぼりまでを自分たちの手で行う酒造り体験「あなただけのお酒をつくろう！」では、市外の参加者も多数です。

【千々石町農業研究会】（代表：平野陽介氏）千々石町の28才までの青年農業者を中心に、現在15人で活動しています。昨年の全国棚田サミットにスタッフとして参加したことをきっかけに、岳地区の現状を知り、棚田保全を目的とした活動をスタートしました。地元千々石で楽しく農業ができるように、農業を一から勉強させてもらっています。自分達で何かできないか模索中の農業後継者集団です。

参加申込み用紙

キリトリ

< CBネットワーク会議 in 雲仙 ～農を太くせんばと！～ 参加申込書 >

ご記入いただいた個人情報は、本会の案内以外には使用いたしません。

お申込み・お問合せ先：電話・FAX 095-826-1771 担当：川崎

お名前		年齢		性別	
ご住所					
電話・FAX		交流会 (○を付けてね)	・参加	・不参加	
メールアドレス					
勤務先・団体等					
会議で訴えたい・伝えたいことなど					

【岳棚田プロジェクト21】

代表：山本哲郎氏

平成12年「清流と石積みの里構想」の思い入れから、「岳棚田プロジェクト21」を地区の有志で設立。持続可能な中山間地農業と地域の活性化を基本理念とし、各種事業や岳棚田収穫感謝祭などのイベントを開催している。日本の血脈である稲作文化の本質的価値を、消費者・都市生活者との共通理解を目指し、棚田がひろく国民的財産であることを自覚し、文化的活用に資する「岳棚田プロジェクト21」は、その推進母体である。

【南笑会】

代表：酒井洋一氏

長崎県南島原市のまちおこしグループ南笑会（なんしょうかい）は、南島原市の各町で地域リーダーとして活動している者や地場産業の後継者が参集し、まちづくりの研修会や提言、活動を通して人の交流を促進し、地域の活性化を推進しています。原材料の米作りから仕込み、しぼりまでを自分たちの手で行う酒造り体験「あなただけのお酒をつくろう！」では、市外の参加者も多数です。

【千々石町農業研究会】

代表：平野陽介氏

私達千々石町農業研究会は、千々石の28才までの青年農業者を中心に、現在15人で活動しています。今までの私達の活動は、会員の親睦を優先に農業の研究もせず、酒の飲み方ばかり研究していました。そんな中、昨年の全国棚田サミットにスタッフとして参加したことをきっかけに、岳地区の現状をしり、棚田保全を目的とした活動をスタートしました。まとまりも目標もしっかりしていませんが、地元千々石で楽しく農業ができるように、農業を一から勉強させてもらっています。自分達で何かできないか模索中の農業後継者集団です。

